

令和2年度 第4回 特別養護老人ホームささえ
運営推進会議

日時 令和2年11月25日(水) 14:00~15:00

場所 特別養護老人ホームささえ さくらユニット

(議題・報告内容)

1. 行事について(別紙ささえ便り参照)

2. 入居者さんの状況(11/20現在)

現在 28名(女性24名 男性4名)

平均介護度 4.4 平均年齢 84歳

3. 待機者数 現在 31名

※市役所へ待機者の状態確認の報告をする為に待機者の方々に連絡した結果、
前回の運営推進会議の時に比べ待機者はやや少なくなっている。

4. 事故報告、ヒヤリハット

10月 事故報告 6件

- ・ティッシュを入れ歯と勘違いし口に入れていた。飲み込みはない。
→ティッシュなどの勘違いしそうなものの置き場所を工夫する。
- ・トイレ内で尻もちをつく。継続的な痛みの訴えはない。
→プライバシーを確保しながら見守りや声掛けなど気に掛ける。
- ・爪切りをしている時に誤って出血させてしまう。すぐに止血されている。
→十分に注意しながら爪切りを行っていく。
- ・他入居者から本人の食事形態とは異なる柿をもらって食べていた。
誤嚥等はなし。→ユニット行き来する方なので都度声掛け、見守りを行う。
- ・居室で落とした衣類を拾おうとして車椅子から転落する。擦過傷と痛みがあったが継続していない。→拾い物などがある時は声を掛けてもらう。
- ・ベッド柵とマッドのすき間に足が挟まり表皮剥離していた。現在は改善。
→ベッド柵の位置を頭部に統一、体位交換時足がずれ落ちないようにする。

ヒヤリハット 8件

- ・8件中7件が同一の方で車椅子利用だが一人で歩いたり、すでに歩きソファに座っていたり、部屋やトイレに行っていた。
→他ユニットにも協力を仰ぎ見守りを行う。発見時は無理に座らせるのではなく可能な限り歩いてもらう。
- ・処置の為にベッド柵を外したが付けるのを忘れた職員が気付き柵をした。
→都度柵を確認していく。

11月 事故報告 3件

- ・詳細に原因は不明だが左足首に直径1cm程の表皮剥離があった。
→介助時の注意や体位交換後の足の位置などに注意していく。
- ・車椅子自走中に車椅子からずり落ちる。怪我や発赤なし。
→車椅子自走時に少しずつ座る位置が前側になってくるので都度座る位置を直し、しっかり見守りを行う。
- ・配膳車を破損した。前をしっかりと確認していなかった。
→周囲の確認をしてぶつかったりしないように注意する。

ヒヤリハット

- ・車椅子使用者が一人で歩きトイレに行こうとしている所を発見する。
→職員間での声掛け徹底、排泄介助時などで場を離れる時には他職員へも応援を要請する。

5. 研修

内部研修

- 10月 水害対策について（ささえの立地 避難場所 避難までの流れ等）
- 11月 感染症と事故防止対策（リスクマネジメント）

外部研修

- 9月 ・「10の研修テーマ」感染症、食中毒の予防蔓延の防止について
リスクマネジメントの考え方について
- 10月 ・「10の研修テーマ」介護サービスにおける接遇とコミュニケーションの
基本・応用
- 11月 ・「令和2年度リスクマネジメント研修」
・「感染症対策とケア提供」

6. 令和2年度第1回水害想定訓練の実施

上記内部研修に加え、

- ・車椅子・リクライニング車椅子の操作についての説明と実践
- ・リフト車への乗り降り等の操作についての説明と説明と実践を行った。

7. 今後の予定

- 12月 クリスマス会
- 1月 新年会・初釜

8. その他

- ・11月16日に入居者のインフルエンザ予防接種を実施しました。
職員の予防接種も順次行っています。
- ・11月より石木クリニックの院長が石木基夫先生に変更となります。
診療時間や曜日などの変更も予定しています。

次回は令和3年1月27日を予定

上記内容で運営推進会議進行予定でしたが、青森県内での新型コロナウイルス感染者増加に伴い中止となりました。